

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・衛生環境担当	家畜保健衛生事業	71,130	69,638	57,841		(使) 3 (手) 14,462 (諸) 1,504	41,872
	<p>02 獣医師確保対策事業 23,243 [(一) 23,243]</p> <p>1 事業目的 家畜防疫衛生と畜産振興を推進し「家畜保健衛生所法」で定められた業務を遂行するため、修学資金の貸与制度を継続するとともに、大学就職ガイダンスへの参加や高校生対象のインターンシップ事業等を行い、獣医師の確保を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 獣医師修学資金貸付金 8,400 [(一) 8,400] 「高知県獣医師修学資金貸与条例」に基づく貸付を修学年次ごとに最長6年間、継続的に実施する。</p> <p>(2) 獣医師養成確保修学資金給付事業負担金 13,630 [(一) 13,630] 県の機関(家畜保健衛生所等)に獣医師として就業する意志を有する高校3年生等に対して、家畜衛生対策推進協議会が大学入学時と大学入学後に修学資金を給付する事業の1/2を負担する。</p> <p>(3) 獣医系大学就職ガイダンス参加 1,084 [(一) 1,084] 獣医系大学で開催される就職ガイダンスに参加し、高知県庁で働く獣医師の仕事等について紹介し、県出身者を中心に本県への就職を促す。</p> <p>3 主な事業実績(令和4年度)</p> <p>(1) 獣医師修学資金貸付金 9,600 継続の獣医学生8名に貸与</p> <p>(2) 獣医師養成確保修学資金負担金 13,633 私立獣医系大学に進学する県内の高校3年生1名及び大学に進学した獣医学生12名(計13名)に修学資金を給付する事業の1/2を負担</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳																																																		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源																																																
	家畜伝染病 予防事業	48,392	51,477	53,223	21,856	(手) 4,336 (諸) 463	26,568																																																
畜産振興課・衛生環境担当	◎01 家畜伝染病予防事業 49,066 [(一)24,560 (国)19,707 (手)4,336 (諸)463]																																																						
	1	事業目的 家畜伝染病予防法に定められた伝染性疾病について検査を行い、伝染病の発生予防及び畜産農家の衛生意識の高揚を図る。																																																					
	2	根拠法令等 家畜伝染病予防法、牛海綿状脳症対策特別措置法																																																					
	3	事業内容 (1) 家畜伝染病予防事業 伝染病の発生予防及びまん延防止を図るため、家畜伝染病予防法に定められた下記の伝染性疾病について検査及び注射を行う。																																																					
		検査実施内容																																																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象疾病</th> <th>R5年度実施予定頭数</th> <th>対象疾病</th> <th>R5年度実施予定頭数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛結核</td> <td>100頭</td> <td>豚繁殖・呼吸障害症候群</td> <td>374頭</td> </tr> <tr> <td>牛ブルセラ症</td> <td>100頭</td> <td>豚伝染性疾病</td> <td>55,000頭</td> </tr> <tr> <td>牛流行熱等</td> <td>240頭</td> <td>ニューカッスル病</td> <td>200羽</td> </tr> <tr> <td>牛ヨーネ病</td> <td>2,000頭</td> <td>高病原性鳥インフルエンザ*</td> <td>2,420羽</td> </tr> <tr> <td>牛伝染性リンパ腫</td> <td>400頭</td> <td>鶏マイコプラズマ病</td> <td>200羽</td> </tr> <tr> <td>牛ウイルス性下痢</td> <td>100頭</td> <td>家きんサルモネラ症</td> <td>200羽</td> </tr> <tr> <td>牛伝染性疾病</td> <td>43,000頭</td> <td>鶏伝染性疾病</td> <td>728,000羽</td> </tr> <tr> <td>伝達性海綿状脳症</td> <td>66頭</td> <td>腐蛆病</td> <td>650群</td> </tr> <tr> <td>豚熱</td> <td>1,320頭</td> <td>蜜蜂伝染性疾病</td> <td>600群</td> </tr> <tr> <td>アフリカ豚熱</td> <td>300頭</td> <td>その他の家畜の伝染病</td> <td>110頭</td> </tr> <tr> <td>豚オーエスキー病</td> <td>238頭</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						対象疾病	R5年度実施予定頭数	対象疾病	R5年度実施予定頭数	牛結核	100頭	豚繁殖・呼吸障害症候群	374頭	牛ブルセラ症	100頭	豚伝染性疾病	55,000頭	牛流行熱等	240頭	ニューカッスル病	200羽	牛ヨーネ病	2,000頭	高病原性鳥インフルエンザ*	2,420羽	牛伝染性リンパ腫	400頭	鶏マイコプラズマ病	200羽	牛ウイルス性下痢	100頭	家きんサルモネラ症	200羽	牛伝染性疾病	43,000頭	鶏伝染性疾病	728,000羽	伝達性海綿状脳症	66頭	腐蛆病	650群	豚熱	1,320頭	蜜蜂伝染性疾病	600群	アフリカ豚熱	300頭	その他の家畜の伝染病	110頭	豚オーエスキー病	238頭		
	対象疾病	R5年度実施予定頭数	対象疾病	R5年度実施予定頭数																																																			
	牛結核	100頭	豚繁殖・呼吸障害症候群	374頭																																																			
	牛ブルセラ症	100頭	豚伝染性疾病	55,000頭																																																			
	牛流行熱等	240頭	ニューカッスル病	200羽																																																			
牛ヨーネ病	2,000頭	高病原性鳥インフルエンザ*	2,420羽																																																				
牛伝染性リンパ腫	400頭	鶏マイコプラズマ病	200羽																																																				
牛ウイルス性下痢	100頭	家きんサルモネラ症	200羽																																																				
牛伝染性疾病	43,000頭	鶏伝染性疾病	728,000羽																																																				
伝達性海綿状脳症	66頭	腐蛆病	650群																																																				
豚熱	1,320頭	蜜蜂伝染性疾病	600群																																																				
アフリカ豚熱	300頭	その他の家畜の伝染病	110頭																																																				
豚オーエスキー病	238頭																																																						
	注射実施内容																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象疾病</th> <th>注射の種類</th> <th>R5年度実施予定頭数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豚熱</td> <td>予防液(ワクチン)</td> <td>約60,000頭</td> </tr> </tbody> </table>						対象疾病	注射の種類	R5年度実施予定頭数	豚熱	予防液(ワクチン)	約60,000頭																																											
対象疾病	注射の種類	R5年度実施予定頭数																																																					
豚熱	予防液(ワクチン)	約60,000頭																																																					
	(2) 立入検査委託料 14,226 [(一) 14,226] 全頭検査及び死亡牛確認等の一部を委託する 委託先：高知県農業共済組合、民間獣医師																																																						
	(3) 消毒業務委託料 2,370 [(一) 2,370] 県内へのウイルス侵入防止のため、水際対策として高知龍馬空港、高知新港において旅客の靴底消毒を実施する。 委託先：太平ビルサービス株式会社、高知ファズ株式会社																																																						
	(4) 職員研修の実施																																																						
	① 家畜衛生研修会(病性鑑定特殊講習会)																																																						
	② 家畜衛生講習会(基本、総合、牛疾病、豚疾病、鶏疾病、疫学、海外悪性伝染病)																																																						

02 BSE検査体制強化事業 4,157 [(一)2,008 (国)2,149]

1 事業目的

BSEの県内発生防止及び予察体制を充実させる。

2 根拠法令等

家畜伝染病予防法、牛海綿状脳症対策特別措置法

3 事業内容

96ヶ月齢以上の死亡牛の全頭検査の実施

①BSE検査キットの購入等

②検体採取補助業務委託料 1,670 [(一)835 (国)835]

委託内容：死亡牛のBSE検査に必要な延髄採材時の家畜防疫員の補助業務

委託先：一般社団法人高知県肉用子牛価格安定基金協会

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・衛生環境担当	家畜衛生対策事業費	25,229	24,793	27,978	14,735	(手) 9,632	3,611
	<p>1 事業目的 家畜保健衛生所が中心となり、地域における家畜衛生対策の検討を行い、家畜衛生上問題となっている疾病の実態を明らかにし、迅速かつ的確な衛生指導を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 家畜疾病診断信頼性向上対策委託料 180 [(一)91 (国)89] 病性鑑定機器の精度向上のため、民間検査機関に精度管理業務を委託する。 委託先：民間検査機関</p> <p>(2) 家畜伝染病防疫体制強化事業委託料 8,121 [(一)594 (国)4,060 (手)3,467] ①豚熱検査のため、捕獲した野生イノシシの血液採取業務を委託する。 委託先：一般社団法人高知県猟友会 ②県内の養豚場等におけるネズミ防除対策の普及啓発や現地指導業務を委託する。 委託先：一般社団法人高知県ペストコントロール協会</p> <p>(3) 野生動物侵入防止支援事業費補助金 1,500 [(国)1,500] 野生動物の侵入防止のために農場周囲に防護柵を設置することで、農場のバイオセキュリティの向上を図る。 補助先：生産者団体又は市町村 補助率：1/2以内(国1/2)</p> <p>(4) 迅速かつ的確な衛生指導を実施するため、下記の各種対策に係る調査、検討及び検討会の開催を行う。</p> <p>①監視・危機管理体制の整備 ・家畜衛生関連情報整備 ・精度管理体制の確立</p> <p>②慢性疾病等の低減</p> <p>③生産衛生の確保 ・鶏卵衛生管理体制整備 ・動物用医薬品危機管理</p> <p>④家畜衛生対策の推進に係る関連機器の整備 ・豚熱及びアフリカ豚熱検査に必要な検査機器の整備</p>						

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	畜産総合対策推進事業	8,953	8,953	10,236		(手) 2 (諸) 4,602	5,632
	<p>03 畜産経営技術指導事業 5,156 [(一) 5,156]</p> <p>1 事業目的 畜産環境の複雑化、技術の高度化に対応した指導方針の策定と支援体制を整備し、先進的畜産経営体、後継者、新規就農者及び地域集団に対する重点指導を実施することにより、本県畜産の担い手を育成し、畜産業の体質強化を図る。</p> <p>2 根拠法令等 畜産経営技術指導事業実施要領</p> <p>3 事業内容 畜産経営技術指導委託料 5,156 [(一) 5,156] 委託内容：①生産・経営技術情報のデータベース管理 ②肉用牛情報の普及広報 ③畜産農家同士の研修会開催 ④畜産経営体及び新規就農者の就農指導、新規就農相談会 委託先：一般社団法人高知県畜産会、嶺北畜産センター</p> <p>4 主な事業実績（令和4年度） ・県内畜産経営体に対して個別の経営指導を実施 80回 ・畜産関係のホームページの運営 ・『高知県肉用牛情報』の発行（2回）</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	畜産生産基盤強化事業	379,431	746,896	68,724			68,724
畜産振興課・生産振興担当	04 自給飼料総合対策事業 4,123 [(一)4,123]						
	1 事業目的 飼料コストの低減と海外の諸事情に左右されない飼料生産基盤に立脚した強い経営体を育成するため、自給飼料増産を促進する。						
	2 事業内容 ★稲発酵粗飼料増産促進事業費補助金 3,790 [(一)3,790] 自給飼料を確保し畜産農家の経営安定を図るため、稲発酵粗飼料の生産拡大・広域流通に向けた取組に要する経費を補助する。 補助先：耕畜連携協議会等 実施主体：同上 補助率：1/2以内						
	14 レンタル畜産施設等整備事業 63,916 [(一)63,916]						
	1 事業目的 畜産生産基盤の維持・拡大を図るため、新規就農や規模拡大に要する畜産施設等整備の取り組みに対して支援する。 2 事業内容 レンタル畜産施設等整備事業費補助金 63,750 [(一)63,750] 市町村又は農業協同組合が行うレンタル畜産施設等の整備に要する経費について、補助する。 補助先：市町村 実施主体：市町村、農協 補助率：1/3以内(中山間地域及び災害復旧区分においては2/5以内)						
3 主な事業実績(令和4年度) 肉用牛2戸(梶原町→令和3年度から繰り越し) (四万十町→令和3年度から繰り越し)							
16 畜産競争力強化整備事業 148 [(一)148]							
1 事業目的 畜産を核とした地域産業を維持・拡大、強化するため、地域の中心的な畜産経営体等(1戸1法人を含む)が実施する家畜飼養管理施設等の整備を支援する。							
2 事業内容 畜産競争力強化整備事業費補助金 0 [(国)0] 地域協議会等が作成する畜産クラスター計画に位置づけられた地域の中心的な畜産経営体等(1戸1法人を含む)が実施する家畜飼養管理施設等の整備に要する経費について、市町村が補助する事業に対して補助する。 補助先：市町村 実施主体：地域協議会等 補助率：1/2以内(国1/2以内)							
3 主な事業実績(令和4年度) 養豚2戸(四万十町→令和3年度から繰り越し1戸、令和5年度へ繰り越し1戸)							

18 大規模畜産施設整備事業 0 [(一)0]

1 事業目的

中山間地域において、地域の中心的な畜産経営体等が行う基盤整備を伴う大規模な施設整備に対して支援する。

2 事業内容

大規模畜産施設整備事業費補助金 債務負担行為 令和5～6年度 85,800 [(一)85,800]

補助先：市町村

実施主体：地域協議会

取組主体：生産者

補助率：施設整備に要する経費の1/6以内

補助期間：令和5～6年度（債務負担）

3 主な事業実績（令和4年度）

養豚2戸（四万十町→令和3～4年度施設整備1戸、令和3～5年度施設整備1戸）

★21 飼料高騰対応畜産経営体質強化事業 213,021 [(一)2,947 (国) 210,074] (2月補正)

1 事業目的

飼料高騰の影響を受けにくい畜産への構造転換を図るため、国産飼料の利用拡大による飼料コストの削減やデジタル化などによる生産性の向上の取組等をパッケージで支援することで、畜産経営の安定化を促進する。

2 事業内容

(1) 畜産経営体質強化緊急支援事業委託料 128,880 [(国)128,880]

委託内容：配合飼料価格安定制度に加入し、飼料コスト削減や生産性向上に取り組む畜産農家に対して、購入数量（契約数量）に応じて、同制度では補填しきれていない価格上昇分の一部を支援

委託先：高知県配合飼料価格安定基金協会等

(2) 土佐和牛繁殖経営体質強化緊急支援事業委託料 31,251 [(国) 31,251]

委託内容：飼料コスト削減や生産性向上に取り組む肉用牛繁殖農家に対して、子牛の販売頭数に応じて支援金を交付

委託先：(一社) 高知県肉用子牛価格安定基金協会

(3) 酪農経営体質強化緊急支援事業委託料 49,943 [(国) 49,943]

委託内容：飼料コスト削減や生産性向上に取り組む酪農家に対して、その生乳出荷量に応じて、粗収益が生産費を下回る差額の一部を支援

委託先：高知県酪農連合協議会

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	土佐和牛生産振興対策事業	143,791	192,279	150,930		(手) 9 (財) 50,842 (諸) 42	100,037
	03 土佐あかうし受精卵移植用乳用牛貸付事業 76,127 [(一)38,127 (財)38,000]						
	1 事業目的						
	土佐あかうし受精卵を移植する乳用牛を県が導入して酪農家に貸付け、生産された子牛は酪農家から県に納付または購入したうえで育成し、肥育農家に販売することにより、肥育もと牛供給の安定化を図る。						
	2 事業内容						
	土佐あかうし受精卵移植用乳用牛貸付事業委託料 34,899 [(一)34,899]						
	(1) 土佐あかうし受精卵移植用乳用牛貸付委託料						
	土佐あかうしの受精卵の生産を委託						
	委託先：高知県農業協同組合						
	(2) 土佐あかうし受精卵産子育成委託料						
受精卵子牛の育成を委託							
委託先：土佐町酪農業協同組合、福永牧場							
06 土佐あかうし改良増殖推進事業 31,634 [(一)24,406 (財)7,186 (諸)42]							
1 事業目的							
土佐あかうしの生産性向上と品質面の優位性を確保するため、優秀な種雄牛や繁殖雌牛の造成を行う。							
2 事業内容							
(1) 土佐あかうし肥育研究委託料 1,193 [(一)1,193]							
種雄牛候補の産肉能力検定及び肥育試験、遺伝子型調査を委託							
委託先：国立大学法人高知大学							
(2) 家畜販売委託料 892 [(一)892]							
肥育牛のと体の販売を委託							
委託先：高知県農業協同組合							
(3) 牛選別精液生産委託料 803 [(一)803]							
凍結性別別精液の生産を委託							
委託先：一般社団法人家畜改良事業団							
10 土佐あかうし受精卵移植強化事業 28,482 [(一)22,817 (財)5,656 (手)9]							
1 事業目的							
県内公共牧場や酪農家牛舎での乳用牛への受精卵移植を推進し、土佐あかうしの子牛を増産する体制を整備する。							
2 事業内容							
(1) 土佐あかうし受精卵生産委託料 672 [(一)672]							
土佐あかうしの受精卵の生産を委託							
委託先：国立大学法人高知大学							
(2) 家畜販売委託料 603 [(一)603]							
廃用牛の枝肉の販売を委託							
委託先：高知県農業協同組合							

3 主な事業実績（令和4年度）
土佐あかうし受精卵の生産、移植、子牛の哺育育成の実施

12 次世代こうち新畜産システム（IoTの活用）推進事業 3,655 [(-) 3,655]

1 事業目的

県内での土佐あかうし増産に資する繁殖技術を強化するとともに、生産性向上のための発情検知と情報共有化に係るIoT機器の活用により、土佐あかうしの子牛の生産増加を図る。

2 事業内容

土佐あかうしの生産性向上のため、クラウドを活用した繁殖データベース構築を進め、関係機関の情報共有化の促進を図る。

3 主な事業実績（令和4年度）
クラウドを活用した繁殖データベース構築

13 土佐和牛経営安定対策推進事業 10,025 [(-) 10,025]

1 事業目的

土佐和牛増頭のため、肉用牛経営に要する資金を供給するための市町村が行う基金造成を支援するとともに、土佐和牛繁殖雌牛の導入や自家保留を促進させるための取組に対し補助する。

2 事業内容

土佐和牛経営安定対策推進事業費補助金 10,025 [(-) 10,025]

①土佐和牛経営安定基金造成

肉用牛導入・保留に要する経費に対する市町村が行う基金造成に対し支援する。

補助先：市町村

補助率：1/3以内

補助期間：令和元～令和5年度

補助対象経費：もと牛導入・保留経費 600千円×10頭=6,000千円

②土佐和牛繁殖用雌牛保有支援

土佐和牛繁殖雌牛の導入や自家保留を促進するための取組に対し支援する。

補助先：高知県農業協同組合

実施主体：生産者

補助率：1/2以内

補助期間：令和5年度

補助対象経費：繁殖用雌牛導入促進 100千円×60頭=6,000千円

繁殖用雌牛導入促進（県外から） 100千円×20頭=2,000千円

繁殖用雌牛保留促進 70千円×115頭=8,050千円

3 主な事業実績（令和4年度）
・土佐和牛経営安定基金造成：5市町村（室戸市、南国市、田野町、本山町、大川村）
・土佐和牛繁殖雌牛の導入及び保留を支援

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	酪農振興事業	5,099	61,518	5,161			5,161
畜産振興課・生産振興担当	01 乳用牛群検定推進事業 3,161 [(一) 3,161] 1 事業目的 酪農の健全で効率的な発展のため、乳量、乳質等の検定結果の分析・活用を推進することにより、乳用牛の改良と先進的酪農家の育成を図る。 2 事業内容 乳用牛群検定推進事業費補助金 2,244 [(一) 2,244] 酪農家の牛群管理技術、経営の向上を図る事業に対し補助する。 補助先：高知県農業協同組合 補助率：40%以内 補助期間：令和5年度 根拠法令等：高知県乳用牛群検定推進事業実施要領 3 主な事業実績（令和4年度） 牛群検定を実施している酪農家23戸に対して牛群検定結果の分析・活用の指導を実施。						
	03 乳用後継牛確保対策事業 2,000 [(一) 2,000] 1 事業目的 高能力な後継牛の効率的な確保により安定的な生乳生産を図るため、酪農家による性判別凍結精液の利用を促進するための取組に対して支援する。 2 事業内容 乳用後継牛確保対策事業費補助金 2,000 [(一) 2,000] 乳牛の後継牛確保を促進するための取組に対し補助する。 補助先：高知県農業協同組合 実施主体：生産者 補助率：2/5以内 助対象経費：性判別凍結精液 2千円×1,000本 3 主な事業実績（令和4年度） 性判別凍結精液の購入に対し補助を行った。						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	養豚・養鶏振興事業	23,014	23,014	24,775		(手) 32 (財) 2,368	22,375
	<p>04 こうちの地鶏生産基盤拡大事業 4,066 [(一)4,066]</p> <p>1 事業目的 高知県の特産畜産物のうち、特に中小規模農家の多い「土佐ジロー」「土佐はちきん地鶏」の飼育農家の飼養管理施設整備に対して支援し、生産基盤の維持・規模拡大・強化を図る。</p> <p>2 事業内容 小規模鶏舎整備事業費補助金 4,000 [(一)4,000] 土佐ジロー及び土佐はちきん地鶏を飼育する農家が行う簡易な鶏舎の整備に要する経費について、高知県土佐ジロー協会又は高知県土佐はちきん地鶏振興協議会が補助する事業に対し補助する。 補助先：高知県土佐はちきん地鶏振興協議会、高知県土佐ジロー協会 補助対象経費：①鶏舎の新築及び既存鶏舎の増改築に係る経費 ②鳥インフルエンザ対策のための鶏舎放飼場への屋根の設置等、野鳥進入防止対策の整備に係る経費 ③既存鶏舎の高機能化、省力化機械の導入に係る経費 補助率：①② 1/2 以内③ 1/3 以内（補助上限額：鶏舎1棟あたり200万円）</p> <p>3 主な事業実績（令和4年度） ・3戸（高知市、室戸市、いの町）</p> <p>07 畜産環境対策推進事業 622 [(一)622]</p> <p>1 事業目的 畜産物生産基盤の拡大、強化を図るため、地域で取り組む環境対策技術の導入を促進する。</p> <p>2 事業内容 畜産環境対策推進事業費補助金 170 [(一)170] 地域協議会等が取り組む環境対策技術の導入に要する経費について、市町村が補助する事業に対し、補助する。 補助先：市町村 実施主体：地域協議会等 補助対象経費：畜産環境対策に資する資材の導入および設置に係る経費 補助率：1/3 以内</p> <p>3 主な事業実績（令和4年度） ・養豚2戸（四万十町）において、環境対策資材を導入。</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・食肉センター整備準備室	食肉処理施設整備推進事業	1,336,654	1,335,497	46,141		(債) 28,000	18,141
	<p>1 事業目的 食肉センターは、本県全体の畜産振興、さらには、安全・安心な食肉の供給といった観点から極めて重要な役割を担う「公共インフラ」である。令和5年4月から操業を開始する高知市の新食肉センターについて、付帯施設の整備に加え、経営の安定化に向けた販売力の強化等を図るための支援を行う。また、四万十市の食肉センターは、耐用年数が経過し老朽化が進んでおり、県と市が連携して早期の施設整備に向けた支援を行う。</p> <p>2 事業内容 (1) 食肉処理施設整備推進事業費補助金 37,760 [(一)9,760 (債)28,000] 高知市の食肉センターについて、高知県食肉センター株式会社が実施する施設整備等への支援を行う。 補助 先：県とJA等で構成する協議会 補助 率：1/2以内 操業早期の経営の安定化や販売力強化等を図るために必要な経費 補助 先：高知県食肉センター株式会社 補助 率：1/2以内 付帯施設整備（現在の食肉センター撤去後の跡地外構工事等）に係る経費</p> <p>(2) と畜場整備推進事業費補助金 1,115 [(一)1,115] 四万十市の食肉センターについて、四万十市が設置した新食肉センター整備推進協議会へ参画し、設計や事業費算出等への支援を行う。 補助 先：四万十市新食肉センター整備推進協議会 補助 率：1/2以内</p> <p>(3) 家畜輸送支援事業費補助金 4,146 [(一)4,146] 高知市の新食肉センター整備に伴い他のセンターに移行する畜産農家等の輸送経費への支援を行う。 補助 先：市町村 補助 率：定額</p> <p>3 主な事業実績（令和4年度） 食肉処理施設整備推進事業費補助金 ・高知県食肉センター株式会社により建設を進めてきた高知市の食肉センター本体処理工場棟が令和5年3月に完成 と畜場整備推進事業費補助金 ・四万十市新食肉センター整備推進協議会が基本設計に着手</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	畜産試験場 管理運営事業	35,098	35,098	52,946		(使) 391 (財) 876 (諸) 260 (債) 11,000	40,419
	03 畜産試験場施設整備事業 18,786 [(一)7,786 (債)11,000]						
	1 事業目的 畜産試験研究の効率的推進のため、機器類や農機具等の整備を行うとともに、施設機能の延長を図る改築・改修を行う。						
2 事業内容 駐車場の区画整備、機器類や農機具等の整備 18,786 [(一)7,786 (債)11,000]							
06 畜産担い手育成畜舎整備事業 456 [(一)207 (諸)249]							
1 事業目的 畜産担い手育成のため、肉用牛飼養管理の実践研修が可能な施設の整備及び管理運営を行う。							
2 事業内容 施設や機器類等の整備 456 [(一)207 (諸)249]							

(単位：千円)

課名等	事業名	令和4年度	令和4年度	令和5年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
畜産振興課・生産振興担当	畜産業試験研究事業	86,106	86,106	86,955	1,229	(財) 4,498 (諸) 2,020	79,208
	<p>01 畜産業試験研究事業 21,902 [(一)15,245 (国)1,229 (財)4,498 (諸)930]</p> <p>1 事業目的 畜産農家の収益性向上を図るため、生産現場のニーズに基づく技術開発を促進するとともに、消費者に対する安全・安心で高品質な畜産物の安定供給とブランド化に向けた技術等を改善・開発する。</p> <p>2 事業内容 試験研究課題（継続課題6題、新規課題1題） (1) 家きんの遺伝資源保存技術に関する検討（令和5～7年度） (2) 清酒製造業の副産物（酒粕及び赤糠）を給与した肉用鶏生産技術の確立（令和4～6年度） (3) アニマルウェルフェアに配慮した免疫学的去勢による生産性向上の検討（令和4～6年度） (4) 褐毛和種高知系のゲノム育種価利用の検討（令和3～5年度） (5) 褐毛和種高知系の一価不飽和脂肪酸(MUFA)に影響する要因について（令和4～6年度） (6) 褐毛和種高知系における子宮内環境の解明及びそのコントロール法の探索（令和4～6年度） (7) 市販消臭剤による堆肥化時の臭気低減効果の検証（令和4～6年度）</p> <p>02 畜産技術支援事業 1,320 [(一)502 (諸)818]</p> <p>1 事業目的 県内の畜産振興を図るため技術支援を行う。</p> <p>2 事業内容 技術支援事業（継続課題1題、新規（繰越）課題1題） (1) 畜産環境・飼料総合対策支援（令和5年度） (2) 飼料作物等高能力新品種選定調査委託試験（令和5年度）</p>						